

対象地の概要

環境局減量推進課

1 設置の目的

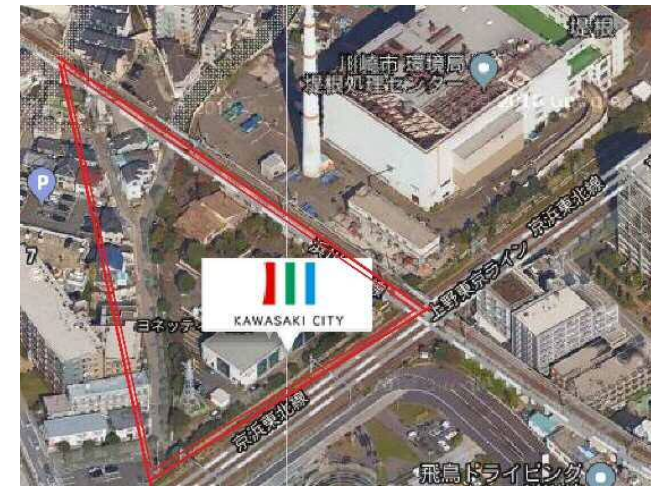
- 市民の健康の増進と文化の振興を図り、もってその福祉の向上に寄与するため、処理センターのごみ焼却に伴う**余熱（蒸気）を有効利用**し、川崎市余熱利用市民施設（ヨネッティー）を設置。

2 施設概要

- 【竣工】 昭和57年3月（築37年）
- 【内容】 温水プール(競泳プール25m 6コース、幼児プール)、
老人休養施設(入浴施設、休養施設)、駐車場
- 【営業時間】 温水プール：午前10時～午後9時
老人休養施設：午前9時～午後4時
- 【運営方式】 指定管理制度（現在第4期：平成31年度～平成35年度）
指定管理者：東急スポーツ・アシスト・東急コミュニティ共同事業体
- 【利用者数】 温水プール：約12万人 老人休養施設：約4万人
- 【指定管理料】 約4,300万円（令和2年度）

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

対象地の位置



【住所】

川崎市川崎区堤根73番1

【アクセス】

- ・ JR川崎駅から徒歩約17分
- ・ JR尻手駅から徒歩約12分
- ・ JR八丁綴駅から徒歩約7分

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

3 現況

- 年間約17万人と一定の利用者がある一方、現在築37年が経過し、施設の老朽化が顕著になってきており、保全や修繕等の施設管理の問題が生じている。
- 余熱の供給元である堤根処理センターは、建替えの為、2023年に稼働を停止する予定で、堤根処理センターが再稼働するまでの約10年間は余熱利用が出来ない状況となる。

整備事業の検討を進めるに当たって、
さまざまなアイデアに基づき検討することが重要であることから
令和元年5月～6月にサウンディング調査を実施



堤根温水プール



堤根老人休養施設

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

4 サウンディング調査の結果概要

(1) 事前説明・現地見学会

開催日：令和元年5月9日（木）

開催場所：堤根処理センター、堤根余熱利用市民施設

参加者数：16社

(2) 対話の実施

開催日：令和元年6月18日（火）～6月24日（月）

開催場所：川崎市役所第3庁舎内会議室

参加者数：4団体（8社）



事前説明会、現地見学会の様子

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

5 サウンディング調査の結果概要

(3) 主な意見

対話項目	主な意見等
1 事業用地の評価	<ul style="list-style-type: none">・ 駅から比較的近く、好立地のため、十分活用可能。・ 動線が狭く、入口のアクセスがネックだが、工夫次第で利用者数は増やせる。
2 既存建物の活用有無 (建替え又は大規模改修等)	<ul style="list-style-type: none">・ 既存建物の老朽度合やコストメリット等を考慮すると、建替えが望ましい。
3 事業内容、付加価値施設	<ul style="list-style-type: none">・ 費用対効果を検証する必要があるが、様々な提案（スタジオ、トレーニングルーム等）が考えられる。・ 多機能なコミュニティづくりの場としての活用が考えられる。
4 事業手法、整備手法、 事業期間	<ul style="list-style-type: none">・ 整備手法として、PFI（BTO方式）若しくはDBO方式による整備の可能性が考えられる。・ 管理・運営手法として、指定管理者制度が考えられる。・ 事業期間としては、15～20年程度が望ましい。
5 建築の諸条件、 要検討事項	<ul style="list-style-type: none">・ 施設前の道路（入口）が狭いため、どのように動線を確保するか工夫が必要。・ 駐車場設置の有無の検討及び設置する場合には、駐車台数の検討が必要。
6 その他、有効活用に向けた提案	<ul style="list-style-type: none">・ 駅から施設までに、看板を設置する等、施設認知度アップを図るための工夫が必要。

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

6 想定スケジュール

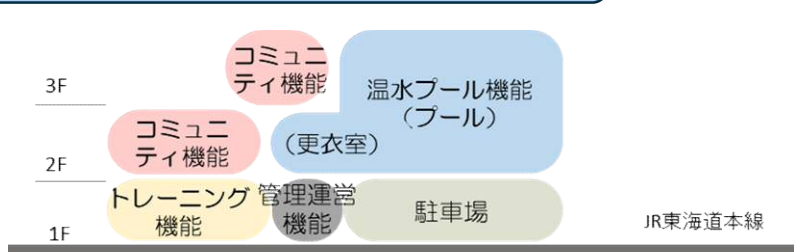
年度	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	~	R14	R15
堤根処理センター	稼働				休止●	解体・建設工事								●稼働
					↓ 余熱供給停止									↓ 余熱供給開始
ヨネッティー堤根	蒸気利用				休館●	土壌調査・解体工事		建設工事		ボイラー等(5年)			蒸気利用	
	サウンディング調査					業者選定	計画・設計・法的手続				●稼働	運営		

■ 整備に当たっての前提条件

- ① プール事業は継続する
- ② 堤根処理センターの建替え期間中も、ヨネッティー堤根の運営を継続する
- ③ 民間活用により事業の検討を進め、付加価値施設の設置を積極的に検討する
- ④ 施設の整備は、建替える方向で検討を進める

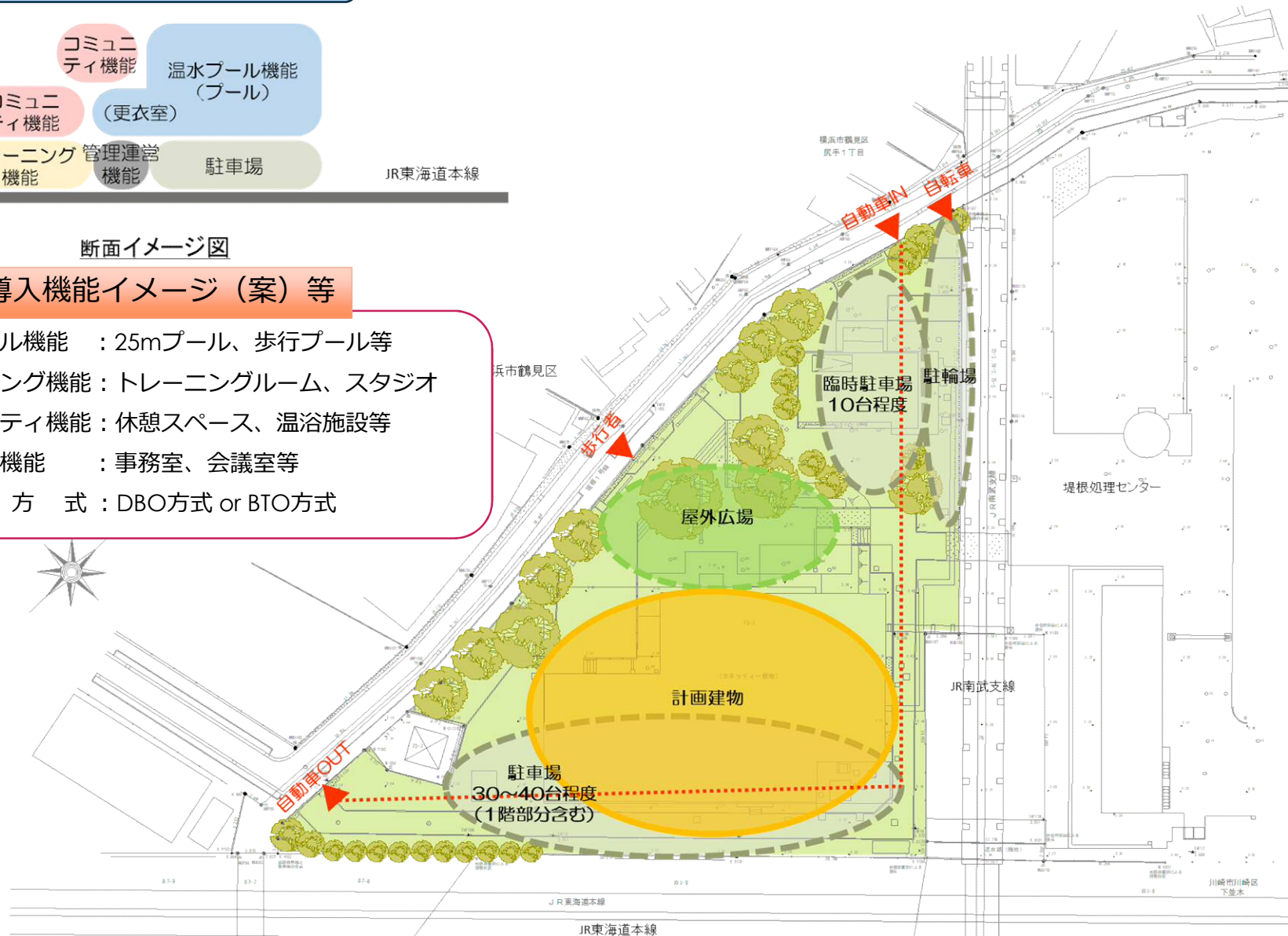
ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

7 イメージ図 (案)



導入機能イメージ (案) 等

- 温水プール機能 : 25mプール、歩行プール等
- トレーニング機能 : トレーニングルーム、スタジオ
- コミュニティ機能 : 休憩スペース、温浴施設等
- 管理運営機能 : 事務室、会議室等
- 導入方式 : DBO方式 or BTO方式



ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

ご意見・ご提案をお聴きしたい事項

○イメージ（案）及び導入機能に対する意見について

○新型コロナウイルス感染症を踏まえた上で、事業への参画意欲や採算性の可能性について

※10月頃に、個別ヒアリングを予定しております。
詳細につきましては、別途HPにてお知らせします。

【お問い合わせ先】

環境局減量推進課 担当 川上、安川
E-mail : 30genryo@city.kawasaki.jp
TEL : 044-200-2579



かわさき3R推進キャラクター
「かわるん」